

新年度 初めての朝礼

4月15日(月)に、新年度初めての朝礼を行いました。新2・3年生の皆さんは、体育館への入場から退場まで、すばらしい態度だったと思います。また、礼をそろえることも身に付いてきたように感じられました。新1年生の皆さんも本校の朝礼の雰囲気がよく分かったと思います。今年度も落ち着いた雰囲気の中で朝礼ができるように、「凡事徹底」の一環として、続けていきたいと思ひます。以下、朝礼の様子をお伝えします。



○ 生徒会役員より

前期生徒会スローガンは、「勇往邁進(ゆうおうまいしん)」に決まりました。この言葉には、「ひるまず、ためらわず、ひたすら目標や目的に向かって真つすぐ進んでいく」という意味があります。ですから皆さんも、まずは自分で目標を立て、それに向かってみんなで協力し合い、充実した1年になるようにしましょう。



○ 伝達表彰

- 愛知県中学生卓球大会尾張地区大会
ブロック優勝：旧1年4名・旧2年3名

○ 学級委員任命・議員認証式

各学年・学級の男女1名ずつの学級委員22名と議員22名を任命・認証しました。前期の学年・学級のリーダーとして、よろしくお願ひします。



○ 校長講話

入学式・始業式から、今日で12日目となりました。今日は新年度初めての朝礼です。各学級では、学級委員・議員・委員会・係・当番等の組織が決まり、学級での活動や各教科の学習が本格的に始まります。また、1年生は今週、部活動体験入部があります。中学校生活のリズムを身に付け、学級・学校に慣れて、新しい友達づくりや学級づくりを進めていってほしいと思ひます。



さて、入学式・始業式、1年オリエンテーションで、暁中の生活の合言葉である「時を守り、場を清め、礼を正す」「凡事徹底」について話をしました。昇降口の下駄箱の「はきものをそろえる」や「あいさつ～あかるく いつも笑顔で 相手よりさきに つねに顔や目を見て～」の言葉は、暁中の合言葉に基づいたものです。昨年度の後期からは、朝礼や儀式で行う「礼」について、「はきものをそろえる」と同じように、「礼をそろえる」を意識してほしいとお願ひしました。

はきものを そろえる

一心をととのえる

「礼」の号令がかかったら、「気をつけ」の姿勢から「1・2」で頭を下げ、「3」の終わりまで頭を下げた姿勢を保ち、「4・5」で気をつけの姿勢にもどるようにしてください。「3」の終わりまで頭を下げていることが、全体の「礼」をそろえるためには必要なことです。

「形は心をつくり、心は形をつくる」という言葉があります。心には形がありません。しかし、はきものをそろえたり、礼のしかたを身に付けてそろえたりするなどの行動、つまり目に見えるものの形を整えることで、心を整えることができます。心を整えるについて話をします。永平寺を開いた道元禅師が詠んだ和歌に、「濁りなき 心の水に すむ月は 波も砕けて 光とぞなる」というのがあります。

「あいさつ」
あかるく
いつも笑顔で
相手よりさきに
つねに顔や目を見て

凡事徹底

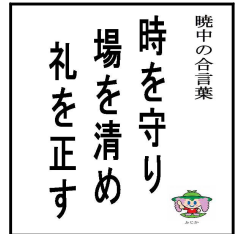
もし少しでも水面が乱れてしまつたら、月はその姿を変えてしまう」ということを詠んでいます。つまり、「整つた心」は、

物事を正しく見つめ、正しい行動をとる力を与えてくれるということです。水面に映る月光の美しさや力強さは、「整った心」であれば、素直に感じることができるということです。日々の生活の中で、「心を整える」ことの大切さを教えてくれています。

最後に、中学生ボランティアについて話をします。4月6日（日）に、神島田小校区の安託寺というお寺で地域行事がありました。本校から新2・3年生の中から3名が参加し、しっかりと取り組みました。津島市と地域の関係者から感謝の言葉をいただきました。5月26日（日）には、神島田小学校で「コミュニティ祭 ふれあいフェスタ」が行われます。新2・3年生の皆さんだけとなりますが、15名程度のボランティアの募集があります。吹奏楽部の生徒は、ボランティア演奏で参加しますが、それ以外の生徒でぜひ参加しようと思う人は、今週締め切りとなる「中学生ボランティア申込書」を提出してください。

本校の教育目標及び学校経営方針（一部抜粋）

本年度の本校の教育目標及び学校経営方針と本年度の重点目標は、以下の通りです。本校の教育活動にぜひ、ご理解とご協力をお願いいたします。



【教育目標】

知・徳・体の調和のとれた、心身ともにたくましく、人間性豊かで実践力のある生徒の育成をめざす。
 《めざす生徒像》・ 自ら気づき、考え、判断し、行動ができる生徒
 ・ 心豊かで、思いやりと責任感のある生徒
 ・ 命を尊び、心身ともに健康でたくましく生きる生徒

【学校経営方針】

信頼されるよりよい学校づくりに取り組み、生徒が通いたくなる学校、保護者が通わせたい学校、教職員が勤めたい学校をめざす。

- よりよい生徒づくり
 - ・ 確かな学力を身につけ、基礎基本の確実な定着と主体的にものごとを適切に処理できる「知」の能力を育てる。
 - ・ 自己肯定感を高めさせるとともに、相手を理解し、よりよく生きようとする「徳」の能力を育てる。
 - ・ 心身ともに健やかで、生涯にわたって健康に過ごすことのできる「体」の能力を育てる。
- よりよい学校づくり
 - ・ 家庭や地域との連携と情報発信を積極的に行い、信頼される開かれた学校をめざす。
 - ・ 地域とともにある学校としての役割を果たすとともに、地域の人材や行事を活用して、保護者・地域との信頼関係づくりに努める。
 - ・ 本校の伝統・文化を大切につなげ、不易と流行を見極めながら、持続可能な教育に取り組む。

【本年度の重点目標】

教育活動全体で、健康教育及び人権・道徳教育を柱として、学校が家庭・地域と連携・協力して生徒の教育にあたる。

- 「知・徳・体」の能力に関すること
 - ・ 主体的・対話的で深い学びを意識して、生徒一人一人が学び合う授業づくりに取り組み、わかる授業を通して、確かな学力の定着を図る。
 - ・ 家庭で机に向かう習慣を継続させるために、家庭学習の充実を図る。
 - ・ 人権・道徳教育を推進し、「かけがえのない自分」「かけがえのない仲間」の意識をはぐくむ取組を進める。
 - ・ 「凡事徹底（だれにでもできるあたりまえのことを、だれにもできないくらいやり続けること）」を身に付け、「時を守り、場を清め、礼を正す」を常に意識した基本的生活習慣の確立をめざす。
 - ・ 基礎的な体力を培い、劣っている能力を補うとともに、運動の楽しさや喜び・充実感や満足感を実感できる取組を推進する。
 - ・ 健康教育を推進し、自らの健康や食・安全を意識した生活ができる取組を進め、心も体も健やかな生徒を育てる。
- 学校・家庭・地域に関すること
 - ・ 学校ホームページや各種のたよりなどで、積極的に情報を発信し、家庭や地域の理解を得て連携を深める。また、生徒の積極的なボランティア活動への参加を進める。
 - ・ 地域学校協働本部との連携を密にして、教育活動や環境整備などの取組をさらに進め、コミュニティスクール（学校運営協議会）の開始に向けて、校内外の準備を図る。
 - ・ 家庭や地域との共育と「親切・ていねい・分かりやすい対応」で、家庭と地域との信頼関係を築く。



